東大阪

発行所
東大阪新聞社
第6771号
〒578-0972
東大阪市鴻池町1-22-14
電話（06）6745－6129
FAX（06）4309－3822

八尾柏原支社
〒581-0016
八尾市八尾木北3-137
電話（072）993－2037
FAX（072）993－2037

講読申込は左記へ
【布施東】岸田新聞舗 電（六七八七）二〇〇〇番
【布施西】大阪府中部販売㈱ 電（六七八一）〇六二七番
【八尾】一成舎新聞舗 電（〒九二二）一二〇一〇番
【若江】山野新聞舗 電（〒九六一）一三三五番
【枚岡西】白山新聞舗 電（〒九八一）二〇四三番

介護保険を使わない人を育てることをモットーに

雨でも雪でも毎日開催 来年で20年

愛功会

気功体操で元気いっぱいの皆さん

真剣に取り組む会員

気功で健康

正月3日間を除いて1年中1日も休まず活動している会がある。八尾市、東大阪市、大阪市をまたぐ久宝寺緑地で早朝6時から約1時間気功体操をしている「愛功会」だ。雨でも雪でも行われる。6月から9月は夏時間としてスタートが30分早く5時30分。

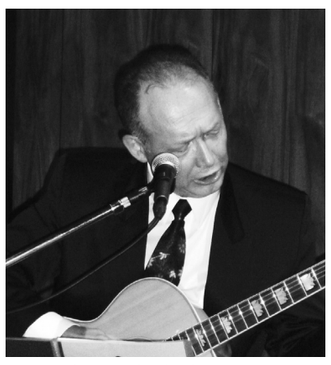
来年で20周年を迎えるこの会の創始者はハルピン出身の褚礼和（チョレイホ）さん。健康のために4、5人が集い始めたそうだ。それが今では100人を超える大きな会になった。平均年齢70・8歳。ここ5年間で亡くなった人は5人というので、いかに元気な会かが分かる。

「愛功会は介護保険を使わない人を育てることをモットーに活動しています。ひいては国の財政難を助けることにつながります」と第3代会長の長畑健次郎さん（81）は力強く語る。

ロシア総領事 被災者支援コンサート

4月26日、在大阪ロシア総領事館のイワン・プロホロフ総領事が、東日本大震災の被災者支援のため、リストラント&ブライダル8Gミナミホリエ（大阪市西区南堀江1）でチャリティーコンサートを開催し、収益は義援金として送られた。

文化・芸術に理解のあるプロホロフ総領事は自らのギター弾き語りで、12弦ある特別なアコースティックギターの哀調あふれる10曲を披露。


ギターを弾くイワン・プロホロフ総領事

プロホロフ総領事は「音楽に国境はありません。日本とロシアの音楽に国境なし」とあいさつし、1曲ごとに解説や感想を述べて、50分間の演奏を終了。プロホロフ総領事のギターの腕前は、国際交流のイベントで何度もコンサートを開く折り紙付き。CD「世界市民のパスポート～希望の光・世界を学べ」12曲入りも発売されている。

東日本大震災のために今回初めて披露されたレクイエム曲は、人類の生命と平和の大切さを訴え、被災者に深い弔意と強い勇気を与えるものだった。

終わりに日ロ友好の曲「カチューシャ」を全員で歌い、被災地へ明るい未来と希望そして人々の思いを伝えた。アンコール曲は、日本語で「やさしさ」というタイトル。この曲ができたエピソードを話してから歌った。世界初の有人宇宙旅行をしたユーリー・ガガーリンは、34歳で訓練飛行中に事故死した。

音楽に国境なし 日本とロシアの絆深めたい

より強い絆を希望します」とあいさつし、1曲ごとに解説や感想を述べて、50分間の演奏を終了。プロホロフ総領事のギターの腕前は、国際交流のイベントで何度もコンサートを開く折り紙付き。CD「世界市民のパスポート～希望の光・世界を学べ」12曲入りも発売されている。

東日本大震災のために今回初めて披露されたレクイエム曲は、人類の生命と平和の大切さを訴え、被災者に深い弔意と強い勇気を与えるものだった。

終わりに日ロ友好の曲「カチューシャ」を全員で歌い、被災地へ明るい未来と希望そして人々の思いを伝えた。アンコール曲は、日本語で「やさしさ」というタイトル。この曲ができたエピソードを話してから歌った。世界初の有人宇宙旅行をしたユーリー・ガガーリンは、34歳で訓練飛行中に事故死した。

そのとき人口の多い上空を飛んでいたので、もう一人の教官と共に、その場所をできるだけ避けて墜落死した。その話を聞いたロシアの作曲家アレクサンドル・バッハムがガガーリンに捧げるとして「やさしさ」と題する曲を作った。死を前にしながらも、他人への愛情を失わなかった強い思いやりに感動する話である。

演奏後、ビュッフェ形式でプロホロフ総領事を囲んだ歓談のなか、惜しみつつ2時間半のコンサートを閉じ、来場者全員にCDが配布された。今回のコンサートは、「文化芸術には国も性差も年齢もない」と話すロシア文化・芸術親善大使で総合芸術家の安藤岬氏らの尽力で実現した。安藤氏は、2005年プーチン大統領が来日の折、東京六本木の画廊を電撃訪問して外務省を慌てさせたという逸話の持ち主で、2009年にサンクト・ペテルブルグ市より親善大使に任命された。

「永い間ご愛読ありがとうございました。本日からお読みになられます新聞は予定の時間に届いておりますでしょうか。もし届いていないようでしたら、ご不便かと思いまして、本日の新聞をお届けいたしました」

なんと、新規の契約先は初日の配達を忘れがちだという、販売店だからこそ分かる事情を配慮してくれたのだ。

これも営業の一環と言ってしまえば身も蓋もない。だが、店主の心遣いが嬉しかった。

契約の解除を申し出た顧客に無理強いしたところで、どうせ永くは続かない。だったらいつか必ず戻って来てくれるように配慮する。これこそが真に顧客の立場に立った商売だと、見事に心を掴まれた出来事だった。

連載2

古代東洋では、世俗の世に住んでいる魂（人間）は、それらの人間的感情を避けようとするよりは、むしろそれらの感情を客観的によく調べて、自分自身をそれらの感情を乗り越えて行く様に努め、学ぶべきであると教えていました。

これらについて学んでいる人は「この世におけるその様なもろもろの感情に目をそらし、避けようとはしません」と言い、彼らは、それらをよく調べ、よく研究し、よく理解して、いかにしてそれらの諸感情から意識を超越高揚させるかを、より学ぶのです。

4番目の不可避のことは富裕ということです。

即ちそれは、物質的富とか豊かさということであり、霊的発達のための肥料としての物質的富は、必要だということです。

この矛盾した様な変な言い回しは、何を意味しているのでしょうか。

ここで言わんとしていることは、欠乏・貧乏・不足という状態に人がいるとそれらに悩まされて本来成し遂げられるだろうところの霊的達成への集中的努力をするだけの強さが得られないということです。

丁度それは、肉体的に何かに痛みがあったり、具合の悪いところがあったりすると、それが障害となり充分な肉体的活動ができなくなるのと同様なことなのです。

この様な欠乏等があると一体化のシンボルである聖なる同調から注意がそらされてしまうのです。

勿論我々は、物質的な仕事のために人生の日々の部分を注がなければならず、霊的なことだけに自分のすべてに時間とすべての努力とを傾注できないことは事実です。

我々は物質的な豊かさということを殊更に避けることはいけないのです。

むしろ、自分が霊的なことに集中する時のための備えとしてでも、物質的豊かさを求め、集めているべきです。

勿論我々は、まず第一に神（聖）の国（霊的）を求めるべきなのです。

多くの人々は、霊的に発達することは物質的に貧しくなることを必然的に伴うものだと信じていることから物質的なものを排斥するのです。

〈次号（6月22日付）に続く〉

物質的富は必要

善意新聞 主幹　別所 憲隆

霊的真理の語　6月

毎月掲載します霊的真理の語は、世界教師からの霊的調和実現の語です。皆様の毎日の瞑想の語として活用して下さい。　善意新聞 主幹　別所 憲隆

1日　他のことはそのままにして、ただ真理を求め、探し、ドアを叩いてきた人達は、それを見い出し、授かってきたのです。その様な人達には、ドアはいつも開かれている。

2日　我々が神性と調和の意識をいつも持っていると他人が我々に向けて送り出したいかなる否定的なものもその送り出した相手にはね返っていくのである。

3日　我々は、非個人的・没我的になればなるほど、いよいよ、益々神との同調を得ることができる。

4日　智恵は暗黒を消散させる。

5日　人間を苦しめるところの罪とは、神との一体性からの分離、聖なるものの智恵との一体性からの分離である。

6日　もし、我々自身が清純なる霊を汚れさせている容器となっているならば、自分自身の想念を浄め、心を浄め、人生を浄めなければならない。

7日　我々が努力せずに得られるものだけを望んでいるとしたら、我々は自分が人生の限界内でうごめいているのを見い出す。

8日　我々が自分自身のまわりに見い出す、すべての状況は、我々の化身の縮図である。

9日　心的情的エネルギーの表われは、無意識的に見える形として出てくる。

10日　道を求める人にとっては、自分自身を自己訓練することは絶対的に必要である。

11日　我々は存在のあらゆる面で完成することを学ばねばならない。そうでないと我々は創造を完了したとは言えない。

12日　我々の心の中に同胞意識が湧いてこなければならない。一人一人の心の中に新時代の意識が造り出されねばならない。

13日　一人一人はその魂において、それぞれの創造の霊能力を持っている。我々自身が我々の人生を創造しているのであって、他の何かが創造しているのではない。

14日　もし、我々が失敗をしても、その失敗から何かを学び得ることがあれば、智恵を得るのである。

15日　あなたはいつも、真に心の底から聖なる光、聖なる愛、聖なる智恵、聖なる霊を求めていますか。

16日　祈る人に強さと生命とを与えるところのものは、祈る人の霊的状態である。

17日　古い信念が新しくて、より善い信念に変えられるまで、真理は開明されない。

18日　我々は人生という幻を、真理の概念についての適切な関係で見ることによって、超越することができる。

19日　超自然現象を見たり聞いたりすることの唯一の価値は、宇宙法則を学ぶことのみにある。

20日　創造についての諸法則を学ぶために、創造について研究しなさい。それが光への道である。

21日　我々を霊的・心的・肉体的な調和にと到達させるための唯一の道は我々自身を聖法則、霊原則と調和させることである。

22日　あなた自身の真我を見い出すには、まず霊の一体性と共に霊の全体性をも思い出さねばならない。

23日　人は自分がなりたいと欲しているものに、心から沈浸すべきである。人はそれを自分自身の真実の一部としなければならない。

24日　我々は全心、全霊、全精神をもって神を愛した時にのみ神に近づくことができる。

25日　人の研究は神の研究である。この二者は本来一者だから。

26日　人間は無限者のあらゆる特性を所有しており、自分自身の内に神の持つあらゆる振動、音調、色彩を顕現することができる。

27日　我々は求道の道を唯一人で歩いているのではなく、いつも神と共に歩いていることを悟りなさい。

28日　全宇宙を愛することによって、あなたは自己の利己的世俗的愛というものから自分の意識を浄めることができる。

29日　あなたの全力をもってあなたと神とが一体なることを悟ろうと努め、まず神に奉任しようと求めよ。

30日　我々は識別能力を養うことを学ばねばならない。

皆さん、祈ってください

皆さん、どうかお願いがあります。皆さんからの祈りをお願いします。

今、福島原発で、命がけで我々の国この日本を、日本国民を、あなたを、あなたの家族を救うために、懸命に仕事をしている人々がいます。どうか祈って下さい。作業が成功することを。自衛隊特殊化学防護隊の隊員たちは志願者です。しかも年齢は55歳から上で、もう子育ても終わったので、思い残すことはないと志願者になったようです。そのような志願者が50人。

原発での作業中は、放射線による被曝があります。国が定める限界被曝単位は100ミリシーベルト。それが250ミリシーベルトになりました。なぜなら彼らが望んだからです。100ミリシーベルトではすぐ時間が経ってしまい数分では作業ができないからです。だから彼らは国に250ミリシーベルトに上げてくれと言いました。自分たちへの被曝量は覚悟の上です。

そのおかげで、あと一歩で臨界点という所で臨界が止まったのです。もし臨界点に達していたら……私たちは今、この時を、この時間を過ごしていません。家族、恋人、仲間、友人とのこの時間がなかったかもしれないのです。半径300キロの生物の生存率は、限りなくゼロに近かったのです。今この時間は、彼らのおかげなのです。お願いです。皆さん、祈ってください。作業が成功するように祈ってください。皆さんの思いを送ってください。

善意の話題

新聞販売店の心 憎い配慮に感動

平藤清刀（大阪市在住、45歳）

投稿

新聞販売店が戸別訪問で定期購読を勧誘するとき、かなり強引に契約を迫る事例を今でもよく耳にする。ところが、そんな悪いイメージを根底から覆す経験をした。

昨年の秋、24年間購読していた某大手紙を解約した。

「10月いっぱいで、ひとまず契約を解除したいのですが……」

新聞の購読者数が日に日に減っているご時世に、心底申し訳ない気持ちで申し出ると、販売店の店主は「そんなこと言わないで続けてくださいよ」とは一切言わなかった。

11月になり、契約が切れた翌朝、起きてすぐ身につけた習慣で新聞受けを覗いた。新聞など入っているはずがないと気づいたが、しかしそこには昨日までと同じ朝刊が配達されているではないか。

昨日で契約が切れたはずの新聞だった。

「配達員がうっかりして、いつも通り入れて行ったのかもしれない」

向こうが間違えたのなら、遠慮なくいただいておこう。そんな邪（よこしま）な考えがよぎって新聞を取り出した。すると、新聞に三つ折りの紙片が挟まっている。しかも「粗品」と熨斗紙のついたタオルまで添えられていた。

紙片を広げてみると、A4サイズの紙に販売店の店主が手書きしたメモだった。

世界の王、マイトレーヤ、アヴァータ、ハルジャスから
シャンバラの偉大なるかたがたから、
キリスト意識の表現者、M・ドリールから
全人類への愛の光の生命のメッセージ502
M・ドリール述著
別所憲隆編
A5判300頁上製本、定価三三六〇円（税込）
世界教師たるM・ドリール博士の待望の入門書
ドリールの教えⅠ
別所憲隆編
A5判209頁並製本、定価二一〇〇円（税込）
自分自身を知り、宇宙法則と調和して生き、聖者・人生の支配者となる方法
ドリールの教えⅡ
別所憲隆編
A5判204頁並製本、定価二一〇〇円（税込）
▲『ドリールの教え』はⅢ～Ⅻ 発行予定▼
ドニエプル出版　〒581-0016　大阪府八尾市八尾木北3-137　TEL／FAX 072-993-2037

株式会社 幸せ不動産
ご縁を大切に、お役に立つお世話役会社をめざします。
賢い人の、住まい購入の新キーワード「リニュアル仲介」
そのアンサーは……「リニュアル仲介」
いまの時代、中古が新しい!?　新築が古い!?　ポイントは!?
好きな場所に住む、美しい既存住宅に住む
〒592－8344　大阪府堺市西区浜寺南町3丁11－13　電話 072－265－1616
携帯 090－3352－1085　FAX 072－206－0785　E-mail terawakis01@sakai.zaq.ne.jp

日本マーキュリー所属 歌手　寺脇暁子
カラオケラウンジ・教室　歌謡道場
“こころの健康”と“からだの健康”づくりには唄を歌うことをすすめています。歌手・寺脇暁子が直接指導します。ぜひお越しください。
カラオケラウンジ・教室はご予約ください。
〒592－8344　大阪府堺市西区浜寺南町3丁11－17
TEL　072－265－1318　FAX　072－206－0785
携帯　090－2709－9156
生徒募集中

すべての人々の善意をお届けする世界唯一の新聞

善意新聞

〈第２号〉 善意新聞は、毎月22日に東大阪新聞特別号として発行

発行発起人・主幹　別所憲隆

東大阪新聞八尾柏原支社
〒581-0016　八尾市八尾木北３-137
電話/FAX072-993-2037

あなたの善意をお届けします

発起人対談

新垣さち子さん × 寺脇暁子さん

「善意新聞」が自分を変えるきっかけとなれば

――別所憲隆先生の発案で善意新聞がスタートしましたが、いかがですか？

寺脇　暗い世の中なので、この善意新聞で世の中が明るくなればと思います。創刊号に八尾市で行った東日本大震災チャリティーコンサートの記事を載せていただきました。この記事がきっかけとなり、チャリティーコンサートの輪が広がればと思います。

新垣　私は人から教えられることが多く、いつも感謝しています。職場と家の往復でずっと過ごしてきましたが、気が付くと今では社員とパートで約40人の会社になりました。その方々に守られ教えられてきたのだと思うと、胸がいっぱいになります。若いころは従業員やパートをコントロールしようと思って随分悩みましたが、ある時自分が変わらなければ従業員やパートは変わらないということに気づきました。頭では分かりますが、自分を変えるのは並大抵なことではありません。背中を押してくれる何かが必要です。その何かがこの善意新聞だと思います。

寺脇　歌手として活動する中で、私はお客さんから教えられることが多いです。同じ曲であっても、その日の体調や気分で歌がかなり変わります。お客さんはその違いに敏感です。お客さんの反応を見て、上手く歌えているか否かが分かります。自分が変わればお客さんも変わる。コンサートの中でそんな体験を繰り返しています。コンサートの最後には必ず皆さんと一緒に歌うようにしています。それはお客さんと一緒に歌を通じて心を高めたいと思っているからです。

新垣　会社経営にも通じますね。経営者だけでなく従業員、パートそしてお客様と一緒に会社を良くし、引いては社会貢献できればと思います。

――第2号からの改善点は？

寺脇　第2号からはもう少し文字を大きくして読みやすくしましょう。

新垣　もう少し柔らかい内容も増やしましょう。

寺脇暁子さん（左）と新垣さち子さん

五日市剛さんの講演会開催

大阪市中央公会堂に1000人集う

東日本大震災支援講演会「もっと幸せになる秘訣」が5月8日、大阪市中央公会堂（大阪市北区中之島1）で開かれ約1000人が集った。講師はベストセラー『ツキを呼ぶ魔法の言葉』の五日市剛さん（46）。五日市剛さんの講演会を株式会社夢を叶える学校が主催するのはこれで3回目。1回目も2回目も同じく約1000人集った。今回の売上金はすべて東日本大震災義援金として使われる。

講演では「ありがとうございます」「感謝します」という言葉が人生においてどれほど大切かをスライドを使いながら分かりやすく語った。ユーモアたっぷりの語り口で10分に一度は会場に笑いが起こった。

サービス精神旺盛な五日市さんは、懇親会でもたっぷり〝講演〟した。「成功法則はたくさんあるけれど、失敗法則は一つしかありません。それは、人のせいにする習慣です」という言葉は参加者一人一人の心に刻まれた。

懇親会で〝講演〟する五日市剛さん

東日本大震災支援

『若者よ、そこを越えろ』出版記念会

4月23日、ホテル阪神（大阪市福島区福島5）で『若者よ、そこを越えろ』（ドニエプル出版）の出版記念パーティーが開催され、著者の石河亮平氏（71）と親交の深い人たち約50人が集った。

平成生まれの若者に向けて書かれた本書は、静かな話題を呼んでいる。できるだけ多くの人のアドバイスを盛り込もうという考えで、友人知人に執筆を依頼した。大学教授、幼稚園の理事長、病院長、企業経営者などバラエティー豊か。

今の若者はすぐに「しんどい」「給料が安い」などと弱音を吐く。とにかく覇気がない。そんな若者の背中を押すのが本書の使命だと石河氏は言う。本書は説教じみたところがなく、胸に残る大切なアドバイスで溢れている。

出版記念会の会費の一部は東日本大震災の義援金として送られた。

挨拶する石河亮平氏

善意新聞の基本理念

善意新聞の発行理念は、次のことに基づいています。

我々の宇宙には、聖実在より社会法則として、全ての人々が守るべき一大基本法則（黄金則）がもうけられており、他のすべての諸法則・諸原理は、この基本法則の上に確立されています。

それは〝自分にされたいことを他の人々に為す〟というものです。

というのは、もし各人が自分自身の内に最上（聖なる）最高（霊・善）を反映し、全ての人々がその法則を守る（善行）ならば、そこには不調和・不正義・暗黒もなければ苦しみもなくなります。

これを基礎にしたのが善意新聞であります。

そして、更に各人が自然の各基本法則の理解、我々の住む宇宙の各基本法則の理解にと進歩し、〝自分にされたくないことを他の人々にしない〟〝相手の欲するものを与え、相手の欲さないものを与えない〟という新時代の法則（黄金則）の働き手となるのです。

するとそこには、平和・調和・光があり、喜びがある地上天国、つまり新黄金世界が築けるのです。

●主　旨●

全ての人々に内在し潜在している、聖なる善意に基づいた、様々な善行をお届けすることにある。

●目　的●

他者の善行に動機づけられ、勇気づけられ、自己の聖なる善意を表現し、全ての人々が聖なる善行で平和な人生を送ることにより、真・善・美に満たされた家庭・職場・地域・社会・国づくりにある。

●理　念●

一、自分にされたいことを他の人々に為す（これが基盤となり）
二、自分にされたくないことを他の人々にしない
三、相手の欲するものを与え、相手の欲さないものを与えない

ライフツリーコンサート

日本マーキュリー歌手　寺脇暁子

熱唱　人生の応援歌

【6月】
6月2日（木）　開場12：00　開演12：45
6月19日（日）　開場12：00　開演12：45

〈参加費〉3000円（手作り弁当付き）

お問い合わせ　ご予約

ミュージックサロン・アマデウス
〒650-0022　神戸市中央区元町通5丁目4-8　三木ビル地下
Tel/Fax(078)371-0605

女性の社会参画サポート

「わたしの政経塾」今年も開催

代表の人見康子さん

21世紀は女性の時代とよく言われるが、実際のところ特別な才能や技術を持つ人以外は、社会から取り残される女性が圧倒的だ。まずは社会構造を学ぶ場を作ろうということで、昨年「わたしの政経塾」企画委員会が立ちあがった。社会構造を理解するために女性が苦手とする経済と政治を12回にわたって学ぶ。女性50人を募集し、原則として第3土曜日にドーンセンター（大阪市中央区大手前1）で開催。

「育てよう！　自分らしく輝くキャリア」「女性が経済情報に強くなるための新聞・雑誌媒体からの情報収集術」など魅力的なテーマがいっぱい。講師陣は関西で活躍する大学教授が中心。スタッフはすべて手弁当のボランティアで運営されている。

代表の人見康子さん（44）は「ここで学んだことを活かして社会参画を積極的に行ってもらいたい」と話していた。参加希望者は、seikei@women-economy.com へ。

正しい食物による食事療法

善意新聞　主幹　別所憲隆

我々の不健康は、人体内の磁極の不均衡でおこり、病気、老化、弱さ、不調などは、この極性の不均衡の表現なのです。

我々の人体（肉体）を組織構成しているのは、酸素、炭素、水素、窒素、硫黄、燐、塩素、カルシウム、カリウム、臭素、砒素、亜鉛、銅、ナトリウム、マグネシウム、鉄、アルミニウム、沃素、マンガン、弗素、珪素、オスミウムの22の要素（元素）であり、その要素の一つがネガティブ極性、他の一つがポジティブ極性を成しているのです。

我々は、誕生と同時に黄道帯12宮（12星座）の一つから大いなる影響力を受け、磁気極性が決定され、極性の元素（要素）が特定づけられ、その性格、体質が特色づけられているのです（ここに星座占いの根源があるのです）。

従って人間は基本的に12類型に分類できるのです。そして、ネガティブ極の要素は体内ですぐに消化、同化吸収されて、常に多すぎ、ポジティブ極の要素は常に消費されて、常に不足がちであることから、両極の要素のバランスを失って不健康となるのです。我々の人体は複雑な機械的構造でできており、微妙な化学作用をしています。

我々の食する食物は様々な要素を含んでおり、体内でそれが抽出され、再結合して、健康のための必要な新実質を形造っているのです。我々は内分泌に必要な要素を食物によってのみ摂取しているのです（これを星座食と呼んでいます）。

我々が自己の星座食、つまり、真の健康食を食すにつれ、我々の肉体は要素のバランスにより、極性のバランスが回復し、磁場たる肉体各器官の機能がより完全になりはじめ、内分泌が正常化し、

- 病気は改善され健康となり
- 老化は停止して若返り
- 弱さは活発化して強くなり
- 不調和は調和化され快調となるのです。

今後、誕生日の12星座別に記していきますので注意深く読まれて、日々の食事の参考にして下さい。

- 正しい食物により肉体を健康にし、
- 正しい認識により身体を健康にし、
- 正しい想念により心を健康にし、
- 正しい意志により意識（魂）を健康にして

宇宙法則に調和し健全な精神で人生の目的目標に真理の道を歩みましょう。真の健康を望まれているあなたに。

『愛の光の生命のメッセージ502』を読む会

真実の言葉に出合って、人生をよりよい方向に向けませんか？『愛の光の生命のメッセージ502』には真実の言葉がつまっています。編者の別所憲隆氏が一つ一つの言葉をやさしくしかも具体的に説いてくれます。

●とき　6月17日（金）、7月27日（水）、8月30日（火）18時30分～20時
●会場　大阪市立総合生涯学習センター（大阪駅前第2ビル5階）
●参加賞　1000円

お問い合わせは文化創造倶楽部へ　E-mail:ono@bunkasozo.com
電話／FAX072-993-2037　携帯070-5432-2795

善意新聞　購読申込書

申込日　平成　年　月　日

氏　名			
住　所	（〒　－　）		
電　話			
FAX			
E-mail			
講読開始月	平成　年　月から	部　数	部

（切り取り線）

※購読料は、半年ごとにご請求させていただきます。
※お申し込みは、東大阪新聞八尾柏原支社へFAXまたは郵送でお願いします。

無限に広がる可能性を信じて、終わることのない未来への挑戦。

Production Items
植物性機能素材　動物性機能素材
ダイエット素材　滋養強壮素材
美容素材　伝承素材

主要生産品目
錠剤/粉末/液体/造粒混合品（調味料）/顆粒（スティック・分包）/ハードカプセル/ソフトカプセル/ドリンク/化粧品　他

健康食品の受託製造
～小ロットから迅速に対応～

私たち日本ランチェスター工業株式会社は、受託100%の健康食品メーカーです。
創業以来「健康食品」を通して人々の健康に貢献できるよう、
日夜研究開発に努め、より安全かつ高機能な食品づくりを目指しています。

日本ランチェスター工業株式会社　Good Manufacturing Practice
JAPAN LANCHESTER INDUSTRY CO.,LTD.
本　社：〒669-1349　兵庫県三田市大川瀬875番地-1　TEL.079-568-5950（代）　FAX.079-568-5960
工　場：〒669-1341　兵庫県三田市西相野821番地　TEL.079-560-0755（代）　FAX.079-560-0756
http://www.lanchester.co.jp/

人生を幸福にする
宇宙法則が学べて　自分自身を知る
「形而上学・神秘学」
学びませんか？

通信教育制	4年3ヵ月　全221教科書
	1週間に1教科　送付
入学資格	国籍・宗教問わずどなたでも可
学　費	入学金　50,000円
教科書代	総額　110,500円（分割可）
試　験	入学試験・中間試験・終了試験など一切なし

特徴　偉大なる世界教師 M・ドリールの教えの教科書に基づいての学びです。

問い合わせ先
本　校　〒679-0312　兵庫県西脇市黒田庄町門柳53-83　TEL/FAX 0795-28-5106
神戸校　〒650-0022　兵庫県神戸市中央区元町通5-4-8三木ビル　TEL/FAX 078-371-0605

形而上学・神秘学
一般社団法人BWTJ平和学院
ドクター・オブ・メタフィジックス
学院長　別所 憲隆